



発行元:社会福祉法人あいのわ福祉会 竹の塚あかしあの杜 広報委員会
〒121-0813 東京都足立区竹の塚7-19-11 TEL:03-5654-7731(代)
FAX:03-3859-6655

発行責任者:太田 則子



施設長より

新年あけまして おめでとうございます。

竹の塚あかしあの杜は、本年4月1日開設10周年を迎えます。法人では、利用者さんが24時間生活する初めての「障害者支援施設」の開設でした。開設時、入所された利用者さんは通常の入所施設よりも平均で20歳ほど若い方々でのスタートとなりましたが、施設で10年の歳を重ねました。各々自分の居場所や生活スタイルをみつけ、利用者さん同士や職員との人間関係もご自身の力で築いてこられ、コミュニティが形成され、まるで一つの町会のようになります。ご家族のご心配は10年前と変わらないこととお察ししますが、ご両親との生活から離れ、利用者さんの「生きる力」は確実にパワーアップされたように思います。この間、短期入所の稼働率も高まり、登録利用者数は200人を超えるようになりました。また、入所・通所共に、介護職員による医療ケアも提供されることとなり、変化を続けています。

本年も「竹の塚あかしあの杜」をどうぞよろしくお願ひいたします。

(太田 記)



11月7日、裏の花壇でサツマイモを掘りました。



短期入所 なごみより

日頃より、短期入所「なごみ」をご利用頂きまして、誠にありがとうございます。

最近では新規のご利用者が更に増え、たくさんの方に「なごみ」を利用して頂いています。そのため、なかなか予約がとれないような状況も出来てしまっているかと思います。週末はいっぱいでも、平日は若干の空きがあることもございます。利用したい日が決まっているという方はなかなか難しいかもしれません、特に日にちの指定ではなく、空きがあれば利用したいという方、はぜひぜひ直接お問い合わせください。

皆様が住み慣れた地域で暮らしていく為に、少しでも力になれたら幸いです。感染症などが流行的季節になり、利用者の皆様にも何かとお願い事が増えてしまう時期ですが、今後とも短期入所「なごみ」をよろしくお願い致します。

予約方法

2ヶ月前からご利用前日までご予約可能です。

9:00~17:00までの受付時間内にお電話ください。

入居時間、退去時間に関しましては、10:00~16:00でお願いをさせていただいております。

新規登録方法

短期入所の支給を受けている方で新規利用を考えいらっしゃる方は、まずは施設にお電話ください。
適宜、見学等受け付けています。



専門職より ~理学療法士編~



「トランポリン大好き」

理学療法士が参加しているきずな活動のひとつに、トランポリンがあります。

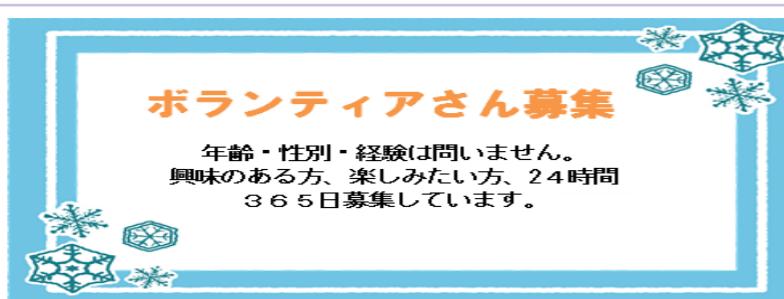
利用者1名に対して職員2名が一緒にトランポリンに上がり、リラックスできるようにやさしく揺らしたり、スリルたっぷりに激しく揺らしたり、利用者さんに合わせた楽しみ方をしています。トランポリン上でバルーンに座ってバランスを取ったり、手で風船を打ち合って遊んだりすることもあります。トランポリンは、ココロとカラダを楽しく動かしてくれるのです。笑顔たっぷりの写真をご覧ください！これからも、みなさんとたくさん跳んで楽しむみたいので、「トランポリンやりたい！」と希望を出してくださいね。お待ちしていま～す。



編集後記

今年度3回目、2017年を迎えて初めての発行となりました。冬号はイベント盛りだくさんの内容となっています。次号も皆様に楽しんで頂ける広報をお届けしたいと思います。

(青木美 記)



通所支援 のぞみより

Aグループ

のぞみAグループの作業は、今年3月から始まった『情報誌ぱど』も大分慣れてきました。隔週でありますが3日間で、チラシ入れから近隣のポスト投函まで行っています。夏は汗をかき、冬は寒い中ですが行く場所を限定しながら行っています。作業が落ち着いた時には、気分転換も兼ねてコメダ珈琲に出かけたりします。色々な話をしながら皆さん楽しまれています。11月25日に出前デーをしました。楽しい雰囲気の中、昼食を楽しんでいます。

(山口 記)



Bグループ



10月24日にBグループの佐藤安将さんが退所されました。Bグループでは、佐藤さんが好きなカラオケとマクドナルドから出前を取り、新しい門出をみんなで応援しました。帰りには、お父様とお母様も、来園しのぞみ最後の日をご家族、Bグループのみんなで過ごしました。帰りのバスには、Bグループ全員で見送りをした際に、涙をしている利用者さんもいらっしゃいました。

『佐藤さん、違う施設でもがんばれー！！(Bグループ一同)』
11月10日には、音楽療法士の尹加奈さんと松田直子さんが来園し「のぞみ音楽会」が開かれました。ジブリ音楽や童謡などをピアノ演奏して頂き、最後にはみんなで楽器を鳴らして大演奏会を行いました。皆さん、終始笑顔で楽しい音楽会となりました♪

(石田 記)



Cグループ

調理活動では、クレープ作りをしています。クリームやチョコなど自分の好きなようにトッピングをし、出来上がったクレープをおいしそうに召し上がったり、他グループへ差し入れをしてきました。創作活動では、12月の障がい者作品展に向けて、紙をちぎったり、台紙に貼りつけることを職員と一緒に行いながら、貼り絵を作成していました。出来上がった作品は足立市役所に展示されるところで、グループで見に行っています。作品をじっと見つめたり、実際に触ったりしながら作品展を楽しんでいる様子でした。



(二宮 記)

施設入所支援 きずなより

昨年を振り返ってみると、あっという間の一年でした。きずなでは様々なイベントがあり、利用者の笑顔がたくさん思い出されます。

さて、12月16日に1日外出で東京スカイツリーのソラマチへ行ってきました。普段とは違い、皆さん気合が入り、周りの方々に見送られて出発しました。到着後にモニュメントの前で記念撮影をしました。その後、事前に決めていた昼食場所「Salon de Sweets」にて食事をしました。皆さん食べたい物がたくさんあり、主菜やデザートと何を食べるか迷いながら、「美味しい♪」と食事されていました。

その後、2つのグループに分かれ、それぞれ利用者さんが目当ての物を購入する事が出来ました。皆さん買いたい物を沢山購入し、笑顔いっぱい楽しむ事が出来ました。帰り道では、「気分転換する事が出来て良かった！」と話していました。

(川邊 記)



12月25日に利用者が話し合い企画をしたクリスマス会を行いました。

ケーキ作りとリース作りの班に分かれ、参加したい方を選んでいただいている。ケーキ作り班は人数が多く、1階食堂でチョコケーキグループと生クリームケーキグループに分かれてデコレーションをしています。何をのせたいのかも話し合いの際に皆さんで選んでいたので、実際に形になっていくのは楽しかったのではないでしょうか。

クリスマスソングを響かせて一人の利用者さんの盛り上げが周りに伝わり笑いの絶えない時間となりました。いちばんの笑顔は完成したケーキを召し上がっている時でした。

リース作りの方では、リースってなんですか、どうやって作るのかと始めは戸惑っている利用者さんもいましたが、見本を見せてゆっくり説明していました。まずはパーツを選んでいただいている。次にどこに付けるかを決めていただき、支援員がグルーガンで付けていきました。パーツが付けられていくと最初は気乗りしなかった利用者さんもこれもあれもと楽しそうに選んでいて、いきいきとした表情に変わっていくのがわかりました。「これ可愛い！」とか「素敵なのが出来た♪」など、作り終わる頃には笑顔が見られています。

ご自分達で企画された経験は楽しい時間となったのではないでしょうか。

(藤田 記)

